

2008年10月31日

地球と子どもの明日を考える<ガラスパワーキャンペーン> ～防災ガラスの寄贈プロジェクト 11月4日より投票開始～

AGC旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、安全・防災・地球温暖化防止に向けた<ガラスパワーキャンペーン>において、防災ガラスの寄贈先を最終決定するインターネット投票を11月4日午前10時より開始します。

近年、地震や台風などの自然災害が多発し、割れたガラスによるケガや避難場所のガラスが割れて避難できないなどの被害が発生しています。当社は2005年10月より、建築用ガラス製造企業としてこのような被害発生防止のため、割れにくく、また割れても破片が飛び散りにくい防災機能を持った「合わせガラス」の普及および認知向上を目的とした防災ガラス寄贈活動を展開してきました。

2008年は、全国から防災ガラス寄贈先候補を公募し、キャンペーン会員による投票を通して最終決定された指定避難所（年間5件）に防災ガラスを寄贈します。既に、6月に実施した第1期インターネット投票では名張市立名張小学校（三重県）と飯田市立上郷小学校（長野県）が寄贈先選ばれ、防災ガラスを寄贈いたしました。今般の第2期インターネット投票では残る寄贈先3件を8件の候補から決定します。

【防災ガラス寄贈先の選定方法】

1. 全国各地の教育委員会を通じて、防災ガラス寄贈先候補を公募する。
2. 1.に応募した寄贈先候補（30件）の中から、有識者を招いた寄贈先選定委員会が最終候補（10件）を選定する。
3. キャンペーン会員による投票を行い、2.の最終候補の中から寄贈先（5件）を決定する。

第1期投票期間：6月2日～30日 寄贈先2件決定

第2期投票期間：11月4日～12月5日 寄贈先3件決定予定

<最終候補8件>（都道府県順）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ①二戸市立仁左平中学校（岩手県） | ⑤岸和田市立太田小学校（大阪府） |
| ②富士見市立つるせ台小学校（埼玉県） | ⑥御所市立掖上小学校（奈良県） |
| ③小田原市立下府中小学校（神奈川県） | ⑦日野町立日野中学校（鳥取県） |
| ④豊川市立長沢小学校（愛知県） | ⑧波佐見町立波佐見中学校（長崎県） |

当社では、今後も参加者全員が実践者として自覚し積極的に実行する「参加型キャンペーン」を通じ、安心で安全な社会づくりに貢献していきます。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：**AGC**旭硝子（株）広報・IR室長 上田 敏裕
（担当：貞包 TEL：03-3218-5408 E-mail：info-pr@agc.co.jp）

◎ガラスパワーキャンペーン事務局

（TEL：03-6238-4547 E-mail：glasspower@agc.co.jp）

<ご参考> 第1期インターネット投票にて防災ガラスを寄贈された2校



（左）インターネット投票第1位

8月に防災ガラスを寄贈された名張市立名張小学校
体育館（三重県）

（右）インターネット投票第2位
飯田市立上郷小学校体育館での防災ガラス
破壊実験の様子

